

ROTARY CLUB
ITOIGAWA



2026～27年度

R I テーマ 持続可能なインパクトを生み出そう

地区運営方針 ロータリーで人生をより充実させよう

糸魚川RCテーマ ロータリーでより楽しく



週報

糸魚川



2026.8.27
第3090例会

No.8

2026.8.20
(第3089例会 No.7合併号)

◆会 長 平野嘉生 ◆クラブ会報雑誌 鍋島誠
◆例 会 場 ヒスイ王国館 糸魚川市大町1-7-11 TEL.025-553-1210
◆例 会 日 毎週木曜日 12:30～13:30
◆創 立 1960年9月10日 ◆承認 1960年10月12日
◆事 務 局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 TEL.025-552-1225
◆糸魚川RC HP <https://www.itoigawa-rc.jp/>
◆第2560地区HP <https://www.rid2560niigata.jp/>

● 本日のプログラム ●

- ・ 点 鐘
- ・ 四つのテスト
- ・ 会 歌 我らの生業
- ・ 会長挨拶
- ・ 幹事報告
- ・ 委員会報告
ニコニコ箱担当委員
その他委員会
- ・ 卓話
えちご上越農協 課長補佐 本間 守様
「新碧と越の丸なすについて」
- ・ 点 鐘

本日のお客様

えちご上越農協 課長補佐 本間 守様

次回例会プログラム

◇9月3日(木)
小川ガバナー補佐訪問

出席報告

- ◆8月6日(木) 14名
- ◆8月22日(金) 合同納涼会 17名

◆中央RCコーナー

8月28日(金)
カネヨ運輸株式会社 陳 科呈 様
「YOUは何しに糸魚川へ?」

幹事報告

◇8月20日に膳処くろひめにて糸魚川RC・糸魚川
中央RC合同納涼会が開催されました。

参加者 17名

◇クラブ協議会開催案内

(小川ガバナー補佐事前訪問)

日 時 9月3日(木)

12:00～ 昼食

12:30～ 例会

13:00～ ガバナー補佐挨拶

13:40～ クラブ協議会(明星にて)

会 場 ヒスイ王国館(例会場)

◇国際奉仕フォーラム

日 時 9月6日(日)

会 場 長岡グランドホテル

出席者 小嶋君

◇地区大会チャリティーゴルフ

日 時 9月9日(水)

会 場 十日町カントリークラブ

参加者 猪又一義君、松澤君、倉又君、
永野克裕君

◇第7分区IM記念親睦ゴルフ

日 時 9月26日(土)

会 場 松ヶ峯カントリー倶楽部

◇第33回第7分区IM

日 時 10月3日(土)

会 場 デュオ・セレッソ

◇2026-27年度 地区大会開催案内

会 場 NASPAニューオータニ

日 時 1日目 11月7日(土)

登録受付 12:30 ~ 13:30

地区指導者育成セミナー 13:30 ~ 17:00

ロータリー親睦交流会 17:30 ~ 19:30

2日目 11月8日(日)

登録受付 8:30 ~ 9:30

本会議 9:30 ~ 15:20

ロータリー親睦交流会 15:50 ~ 18:30

※名札、ネクタイ、地区バッヂ着用

ニコニコ箱 8月6日 *****

平野 嘉生君 斉藤様、本日は卓話よろしくお願
いたします。

歌川多喜司君 斉藤喜代志さん、本日はよろしくお
願いいいたします。

赤星 賢二君 斉藤様、本日の卓話ありがとうございます。

小田島修平君 斉藤さん卓話よろしくお願いいいたします。

8月6日の卓話 *****

根知未来会議

事務局 斉藤 喜代志様

「根知未来会議について」



当地域では、人口減少と高齢
化が大きな課題となっています。

2015年の国勢調査時点では人口が5,000人を下回り、
私が生まれた1961年頃と比べると約4分の1まで減少
しています。さらに今後も人口減少が進み、高齢化
率も50%を超えることが予測されていました。

こうした状況を受け、約40年前に先輩方が「この
ままでは地域がなくなってしまう」という危機感から、
地域づくりの活動を始めました。昭和62年には地域
づくりの計画を策定し、「ふるさと協会」を設立。イ
ベントや特産品の販売など、地域を元気にするさま
ざまな取り組みを行いました。その後、世代交代が
進まず活動に閉塞感が生まれたことから、若い世代
を中心に新たな地域づくりを始め、「心のふるさと」
を目指して関係人口の拡大などに取り組みました。

その後、地域づくりプランを改めて策定する際
には、中学生から80歳代まで幅広い世代を対象にア
ンケートを実施しました。その結果、「地域を活性化し
て人を呼び込もう」という意見以上に、「この地域で
これからも暮らし続けたい」という声が多く寄せられ
ました。そこで、「胸を張ってずっと暮らし続けられ
る地域」を目標に掲げ、「根知未来会議」を設立。課
題を解決しながら未来を創造するため、交流人口拡
大、移住推進、小さな拠点づくり、情報発信など、
6つの推進プロジェクトを立ち上げました。

具体的な活動として、毎週日曜日に地域の野菜や
手芸品などを販売する「小屋」の運営や、毎週火曜
日の弁当販売があります。弁当は現在約80食を販売
するまでになり、地域のお年寄りが気軽に昼食を楽

しめる場として定着しています。また、地域の畑を
活用した体験活動や、メープルシロップづくり、子
どもたちを対象とした川遊びなど、地域資源を活用
した交流事業にも力を入れています。

さらに、かつて利用者が減少していた洞窟温泉へ
のルートを整備し、現在ではツアーとして活用して
います。テレビや雑誌などでも紹介され、地域外から
人を呼び込む貴重な観光資源となっています。

高齢者支援では、高齢者サロンやeスポーツ、移
動販売、お買い物ツアーなどを実施しています。地
域の高齢者がいつまでも安心して暮らせるよう、買
い物や外出の足を確保する取り組みも進めています。
選挙の際には投票所への送迎も行うなど、地域の
生活を支える活動にも取り組んでいます。

こうした活動を継続する中で、人口減少そのもの
を止めることはできなくても、人口減少のスピードに
一定の変化が見られるなど、少しずつ成果も現れて
います。一方で、個人の車や個人の負担に頼った活
動には限界があるため、責任や保険などを法人で担
えるよう、地域づくりの法人化にも取り組んでいます。

今後の大きな課題は、閉校となる小学校の跡地を
どのように活用するかということです。地域の自治組
織と連携しながら、地域にとって有効な活用方法を
検討していきたいとしています。

活動を進める上で大切にしているのは、「みんなで
楽しく、考えて、実践する」ことです。また、補助金
に頼り続けるのではなく、参加費や事業収益などに
よって活動そのものが継続できる仕組みをつくり、活
動した人にも適切な対価が得られる地域づくりを目指
しています。地域の課題を解決するだけでなく、楽
しみながら未来をつくり、持続可能な地域を次の世
代へつないでいくことが、これからの目標です。

糸魚川RC・糸魚川中央RC合同納涼会

8月20日(木) 膳処くろひめ

平野会長挨拶



◀渡辺会員
増強委員長より
新入会員
小嶋君の紹介



▲小嶋君

◆個人寄付 8月6日 (4名 12,000円)

氏 名	スマイル	R財団	米山財団
平野 嘉生 君	1,000	1,000	1,000
歌川多喜司 君	2,000	500	500
小田島修平 君	1,000	1,000	1,000
赤星 賢二 君	1,000	1,000	1,000
合 計	5,000	3,500	3,500